

平成27年2月4日 行政経営諮問会議
第1回審議会 資料No. (2) イ

区制度の検討

みんなで創る、元気な未来。



平成27年2月4日
企画調整部企画課



出世の街 浜松

区制度の検討

- ① なぜ、区制度を議論するのか？
- ② 本市を取り巻く環境
- ③ 区の再編シミュレーション
- ④ 区の再編による市民生活等への影響



出世の街 浜松

①なぜ、区制度を議論するのか？(1)

(1) 課題認識

- ◆ 人口減少、少子高齢化 ⇒ 税収減、地域内消費の低迷、社会保障費の増加
- ◆ 多くの道路や公共施設 ⇒ 膨大な維持費用



(2) 本市の使命

- ◆ 社会経済環境が変化してもこれまでと変わらないサービスを提供
- ◆ サービス提供の財源確保



(3) 利用料の値上げやサービス低下など市民の負担増を極力抑制するために...

- ◆ 限られた財源と人員で効果的・効率的なサービス提供体制の構築
- ◆ 「選択と集中」による真に必要なサービスの見極め





出世の街 浜松

①なぜ、区制度を議論するのか？(2)

更なる行財政改革の推進

- ◆ アウトソーシングなど民間活力導入
- ◆ 事業(サービス)の「選択と集中」
- ◆ 公共施設等の総合的な管理計画
- ◆ 市職員の削減
- ◆ 区制度の見直し
- ◆
- ◆
- ◆

市民の皆様による
区の再編議論

など



出世の街 浜松

②本市を取り巻く環境

1 推計人口(1)

人口は減り続ける。

平成22年：800,866人 ⇒ 平成57年：664,406人

働き手が3分の2に減り、 5人に2人は高齢者に。

生産年齢人口(15～64歳人口)

平成22年：504,409人 ⇒ 平成57年：339,620人

老年人口(65歳以上人口)

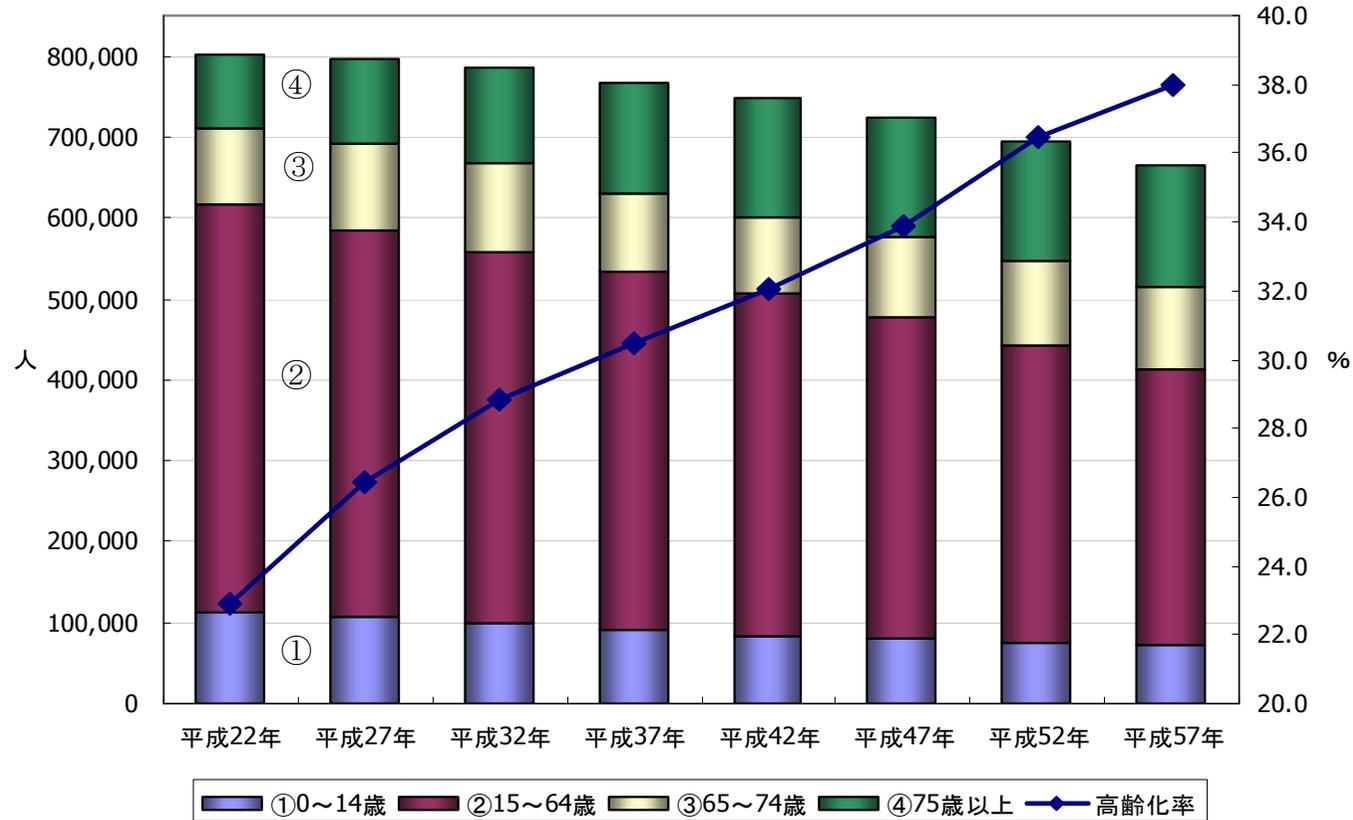
平成22年：183,196人 ⇒ 平成57年：252,280人



出世の街 浜松

②本市を取り巻く環境

1 推計人口(2)



(単位：人)

区分	平成22年	平成27年	平成32年	平成37年	平成42年	平成47年	平成52年	平成57年
総数	800,866	796,490	784,867	768,049	747,511	723,542	694,887	664,406
年少人口(0~14歳)	113,261	107,200	99,053	90,164	83,446	79,308	76,164	72,506
生産年齢人口(15~64歳)	504,409	478,631	459,544	443,812	424,368	398,930	365,212	339,620
老年人口(65歳以上)	183,196	210,659	226,270	234,073	239,697	245,303	253,512	252,280
[75歳以上]	[90,064]	[103,723]	[118,143]	[137,336]	[145,995]	[147,576]	[146,591]	[148,429]



②本市を取り巻く環境

2 公共施設、道路などのインフラ(1)

約**1,600**の公共施設

道路：**8,389km**＜国・県・市道＞
732km＜農道、林道＞

橋りょう：**501**千m²＜国・県・市道＞
3.8千m²＜農道、林道＞

上水道：**4,546km**

下水道：**3,477km**

簡易水道：**536km**

農業集落排水：**46.3km**

など

更新・改修には
莫大な費用が
必要!!

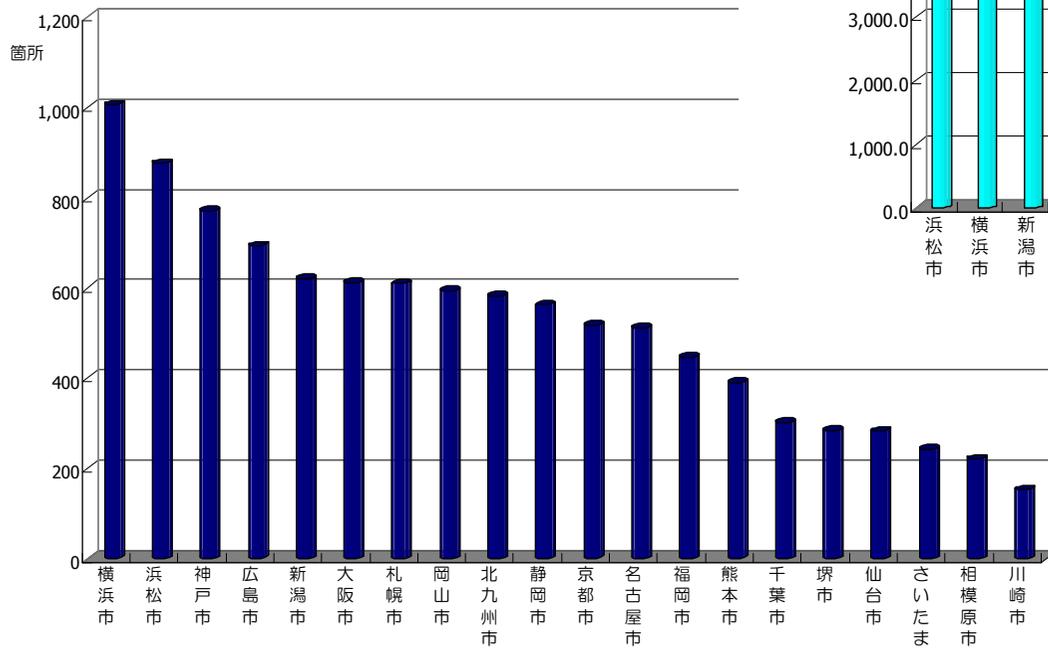
今後**50**年間で
約**3兆2,000**億円



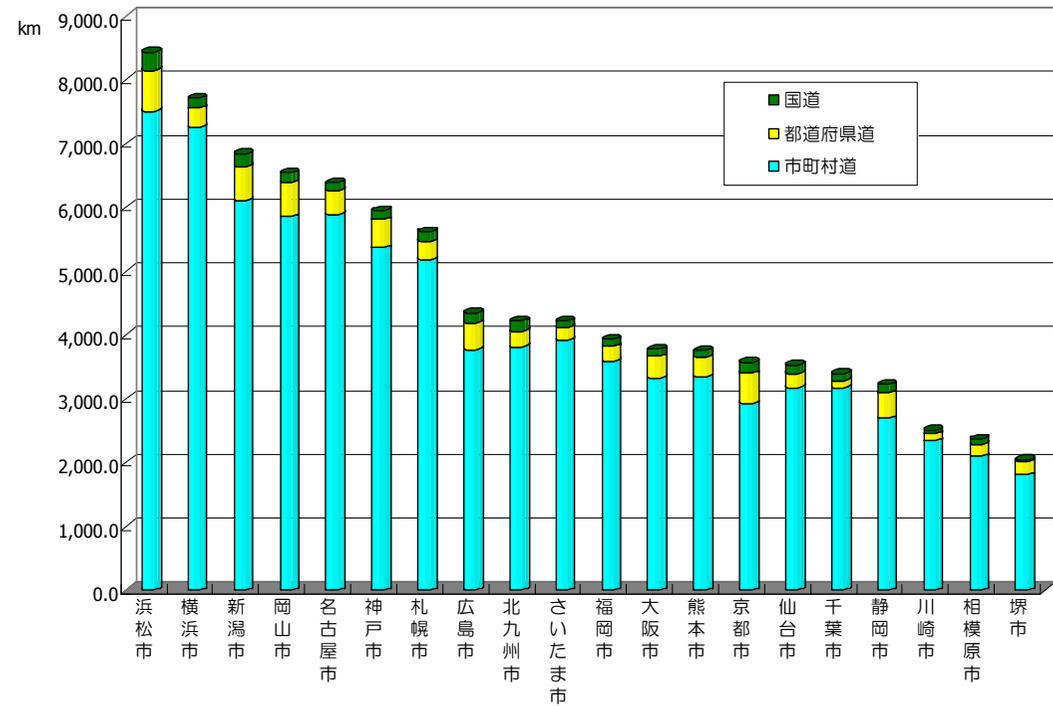
②本市を取り巻く環境

2 公共施設、道路などのインフラ(2)

橋りょう



道路



※「道路統計年報2014」を基に作成。
 ※ 橋りょうは、一般道路の実数。



出世の街 浜松

②本市を取り巻く環境

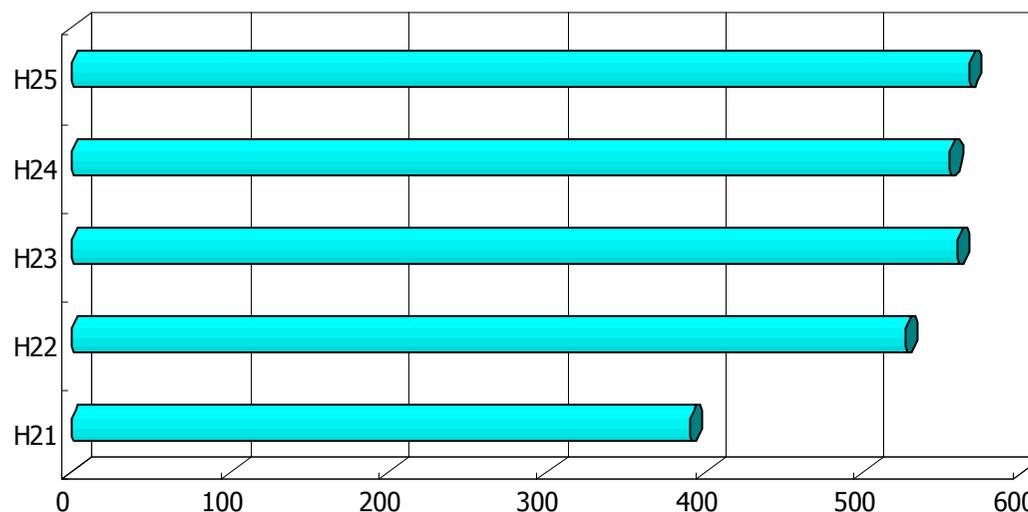
3 社会保障関連経費(1)

扶助費※

平成21年度：391億円 ⇒ 平成25年度：567億円

(単位：億円)

	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
扶助費決算額	391	527	559	555	567



※ 扶助費... 社会保障制度の一環として、地方公共団体が各種の法令（生活保護法、児童福祉法、老人福祉法など）や独自の判断に基づき、社会保障を必要とする人に対する現金・物品等の給付に要する経費。



出世の街 浜松

②本市を取り巻く環境

3 社会保障関連経費(2)

国民健康保険事業、後期高齢者医療事業※

平成21年度：784億円 ⇒ 平成25年度：900億円

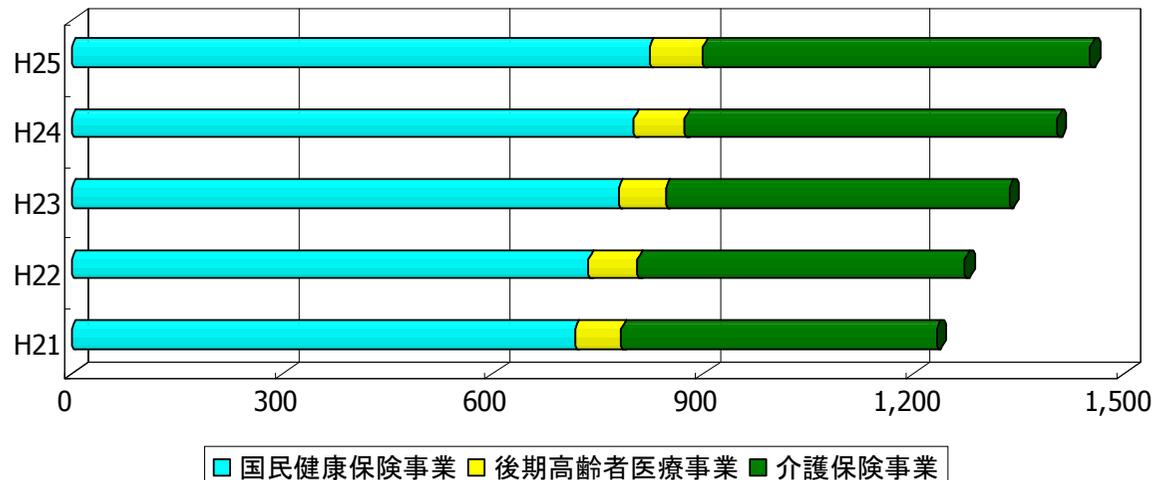
介護保険事業

平成21年度：449億円 ⇒ 平成25年度：552億円

(単位：億円)

	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
国民健康保険事業	717	737	779	801	823
後期高齢者医療事業	67	69	68	73	77
小計	784	806	847	874	900
介護保険事業	449	467	489	531	552

※ 平成20年4月から老人保健医療制度に代わり後期高齢者医療制度が創設された。平成21～22年度の後期高齢者医療事業は、老人保健医療事業分を含む。





出世の街 浜松

③ 区の再編シミュレーション

1 区の現状(1)

各区人口、区役所職員数、区役所経費

		中区	東区	西区	南区	北区	浜北区	天竜区	計
人口(人)		240,350	129,607	113,636	103,883	94,791	96,107	32,473	810,847
職員数(人)	正規	230	113	123	106	147	117	186	1,022
	再任用・非常勤	232	76	81	74	69	62	52	646
人件費(千円)	正規	1,840,000	904,000	984,000	848,000	1,176,000	936,000	1,488,000	8,176,000
	再任用・非常勤	643,600	210,400	222,200	204,600	189,000	169,600	140,600	1,780,000
維持管理費(千円)		55,168	34,852	31,261	31,025	35,608	50,815	29,701	268,430
事務経費(千円)		33,510	28,605	29,804	23,165	45,943	47,286	82,044	290,358
経費合計(千円)		2,572,278	1,177,857	1,267,265	1,106,790	1,446,551	1,203,701	1,740,345	10,514,788

※ 職員数は、平成26年4月1日現在。区役所職員には、協働センター等の職員を含む。

※ 人件費は、正規職員8,000千円/年、再任用職員2,600千円/年、再任用職員2,800千円/年で算出。

※ 維持管理費、事務経費は、平成25年度決算額。



出世の街 浜松

③ 区の再編シミュレーション

1 区の現状(2)

区役所で提供する主なサービス

- ◆ **市民に身近なサービスを効果的・効率的に提供する機能**
住民票、戸籍、印鑑事務など／国民健康保険、後期高齢者医療、国民年金／福祉、健康、税務／都市計画、住宅、交通、緑化／環境、防災、自治会、情報公開
- ◆ **市民と市政をしっかりとつないでいく機能**
広報活動等／ウェブサイトの運営／各種懇談会、連絡組織の活用
- ◆ **市民との協働により、まちづくりを推進する(地域の課題を発見、解決する)機能**
区協議会活動との連携の強化／地域力向上事業の実施



出世の街 浜松

③ 区の再編シミュレーション

2 区の再編想定

A案	5区	中区に東区、南区を編入	⇒	中・西・北・浜北・天竜
B案	4区	中区に東区、西区、南区を編入	⇒	中・北・浜北・天竜
C案	3区	中区に東区、西区、南区を編入 浜北区に北区を編入	⇒	中・浜北・天竜
D案	3区	中区に東区、西区、南区を編入 浜北区に天竜区を編入	⇒	中・北・浜北

市民生活に大幅な影響が出ないよう、身近なサービス拠点である協働センターの配置が突出して充実している旧浜松市地域の区の統合を基本に想定した。

- ◆ **5区** ⇒ 旧浜松市のみで構成する区の再編
- ◆ **4区** ⇒ 中庸
- ◆ **3区** ⇒ 広大な市域を最大に分割し、最大限の行財政改革効果を目指すもの



出世の街 浜松

③ 区の再編シミュレーション

3 政令指定都市比較

都市名	面積(km ²)	人口(人)	区	支所等	都市名	面積(km ²)	人口(人)	区	支所等
浜松市	1,558.04	810,847	7	46	名古屋市	326.43	2,250,515	16	6
札幌市	1,121.12	1,928,932	10	2	京都市	827.90	1,419,083	11	18
仙台市	785.85	1,046,192	5	3	大阪市	223.00	2,664,217	24	5
さいたま市	217.49	1,255,743	10	16	堺市	149.99	848,154	7	-
千葉市	272.08	959,487	6	12	神戸市	552.26	1,548,790	9	3
横浜市	437.57	3,716,502	18	-	岡山市	789.92	703,443	4	19
川崎市	142.70	1,436,633	7	2	広島市	905.41	1,186,147	8	12
相模原市	328.83	713,374	3	20	北九州市	489.60	977,465	7	9
新潟市	726.10	803,336	8	14	福岡市	341.70	1,474,999	7	2
静岡市	1,411.93	716,450	3	9	熊本市	389.54	732,013	5	15

※ 人口は、住民基本台帳登録人口(平成26年4月1日現在)。

※ 面積は、国土地理院「全国都道府県市区町村別面積調」(平成25年10月1日)。

※ 支所等は、支所、出張所、行政SC等のうち、住民異動届の受付ができる窓口数。



出世の街 浜松

③ 区の再編シミュレーション

4 再編による効果額

			再編に伴う効果額		参考(今までの組織改変を含む)		備考
			削減人工	効果額(千円)	加算人工	加算効果額(千円)	
A案	人件費	正規	45.37	362,920	120.37	962,920	
		再任用・非常勤	21.99	59,681	21.99	59,681	
		計	67.35	422,601	142.35	1,022,601	売却費
	維持管理費(千円)			65,877		65,877	485,731
	事務経費(千円)			24,921		24,921	
合計			67.35	513,399	142.35	1,113,399	
B案	人件費	正規	68.92	551,349	143.92	1,151,349	
		再任用・非常勤	31.70	85,791	31.70	85,791	
		計	100.62	637,140	175.62	1,237,140	売却費
	維持管理費(千円)			97,138		97,138	845,638
	事務経費(千円)			38,705		38,705	
合計			100.62	772,983	175.62	1,372,983	
C案	人件費	正規	97.73	781,803	172.73	1,381,803	
		再任用・非常勤	39.51	107,053	39.51	107,053	
		計	137.23	888,855	212.23	1,488,855	売却費
	維持管理費(千円)			132,746		132,746	1,418,310
	事務経費(千円)			57,465		57,465	
合計			137.23	1,079,066	212.23	1,679,066	
D案	人件費	正規	97.09	776,683	172.09	1,376,683	
		再任用・非常勤	41.56	112,578	41.56	112,578	
		計	138.65	889,260	213.65	1,489,260	売却費
	維持管理費(千円)			126,839		126,839	1,861,334
	事務経費(千円)			61,862		61,862	
合計			138.65	1,077,962	213.65	1,677,962	

※ H22～H26の区役所に係る職員の削減 75人(正規職員)



④区の再編による市民生活等への影響 (1)

- 区役所の管理職や総務部門などの集約による担当職員の削減。

住民サービスに直接影響しない

- 区の再編により使用しない区役所の維持管理費、事務費などの削減。

子育て、防災などの必要な事業に経費を回せる

- 専門職員の集約による高度・迅速な事務処理や相談対応。

⇒ 社会福祉士などの集約：情報共有の促進、専門性の向上

保健師の集約：産休・育休等に伴う柔軟な人員の再配置

専門職員の集約：対応困難事例の発生に際し、集中的な人員配置

専門職員の集中的な配置転換であり、職員数を減らすものではない
質の高い住民サービスを提供
柔軟かつ効果的なサービス提供体制



出世の街 浜松

④区の再編による市民生活等への影響

(2)-1

➤ 居住している区の区役所でしか受けることのできないサービスがある。

◆ 居住している区役所でないと受けられない主なサービス

選挙	期日前投票、不在者投票、選挙人名簿の閲覧、選挙権の確認
生活保護	生活にお困りのときの相談、最低限度の生活を保障するための生活費などの援助の申請
生産緑地地区	生産緑地地区指定の申請
住居表示	住居表示の届出
自治会への補助	自治会集会所や防犯灯に関する補助金の申請
防災	自主防災活動に対する補助金の申請
浄化槽設置補助金	浄化槽を設置する場合の補助金の申請
財産管理	普通財産の貸付、行政財産の使用許可に関する申請・届出
地域力向上事業	地域力向上事業「助成事業」の提案、補助金申請
事業後援	浜松市の後援名義の申請
り災証明	り災証明書の交付申請

【参考】サービス利用状況

	中区	東区	西区	南区	北区	浜北区	天竜区	合計
選挙 期日前投票者数 H25.7.21参議院議員選挙	12,583	8,846	9,910	7,696	3,338	7,095	2,583	52,051
生活保護 生活保護申請件数	511	164	91	161	61	62	17	1,067
生産緑地地区 生産緑地地区指定申請件数	0	0	0	0	0	0	0	0
住居表示 住居表示 建物その他の 工作物新築届件数	724	74	82	0	22	126	0	1,028
自治会への補助 防犯灯設置事業費補助金 申請地区自治会連合会数	13	6	8	7	6	5	1	46



出世の街 浜松

④区の再編による市民生活等への影響

(2)-2

⇒ 再編による居住地の区役所が変更：

区役所が遠くなり、手続等に不便をきたすケースがある一方、区役所が近くなったり、公共交通機関が充実するケースもある。

◆ 区役所までの距離等に係る例示

南区(遠州浜第四自治会)

	距離	公共交通機関の所要時間
南区役所との距離	3.5km	17分
中区役所との距離	9.5km	48分

区役所までの距離が遠くなり、所要時間も長くなるケース。

東区(半田山北自治会)

	距離	公共交通機関の所要時間
東区役所との距離	8.7km	91分
中区役所との距離	9.5km	45分

区役所までの距離は遠くなるが、所要時間が短くなるケース。

南区(高塚町北自治会)

	距離	公共交通機関の所要時間
南区役所との距離	9.8km	38分
中区役所との距離	5.7km	19分

区役所までの距離が近くなり、所要時間も短くなるケース。

- ・自治会の基準点は、自治会長宅(H25.12.1現在)とした。
- ・距離は、インターネットによる道路距離
- ・公共交通機関の所要時間は、インターネット調べ。また、自宅から最寄りのバス停(駅)、施設の最寄りのバス停(駅)から施設までの徒歩の時間を含む。乗り換えの時間は含まない。

⇒ 居住している区役所でしか受けられないサービス：
今後、協働センターが担うこともあり得る。

一概にデメリットとは言えない



出世の街 浜松

④区の再編による市民生活等への影響 (3)

➤ 区の災害対策本部の減少による安心感の低下。

⇒ 再編による緊急避難場所等の数の変動は想定していない。
再編を行う際は、基幹となる協働センターを設定して情報提供・集約機能維持を確保するなど体制の見直しを行う。

◆ 緊急避難場所数

中区	東区	西区	南区	北区	浜北区	天竜区	合計
40	18	28	14	34	17	39	190

現在の避難体制に影響を与えない



出世の街 松原

④ 区の再編による市民生活等への影響 (4)

- 区域拡大により、地域住民の声が届きにくくなるという不安感。
 - ⇒ 住民意見：様々な集団・個別の広聴制度で集約し、市政に反映する仕組み。
 - 地域要望：自治会や協働センターを通して区役所、本庁が集約。

実質的なデメリットはない

- 区単位の枠組みが変わり、地域のまちづくりが阻害される。
 - ⇒ 地域のまちづくり活動：区の中の地区ごとのまちづくり活動。
 - 地域のまちづくりの拠点 = 協働センター
 - 協働センターのまちづくり支援機能を今後も強化

区の枠組みの変更による影響はほとんどない